

# 令和7年度 第25回 長崎県高等学校文化連盟書道部門大会【揮毫大会】

## 実 施 要 項

- 1 目的 長崎県各高等学校における生徒の書道的創造活動の向上を図り、文化活動の健全な発展と芸術文化の振興に資することを目的とする。
- 2 期日 令和7年10月25日(土)
- 3 会場 佐世保市体育文化館 大体育室  
〒857-0805 佐世保市光月町6-17 Tel: 0956-22-1522
- 4 主催 長崎県高等学校文化連盟
- 5 出品規定
  - (1) 参加資格 長崎県高等学校文化連盟に登録している高等学校・特別支援学校に在学中の1・2年生の生徒とする。  
また、上位大会(全国総文祭(秋田)・全九州大会(鹿児島)代表となった場合の参加意思を参加申込書に記載し、提出後の変更は認めない。
  - (2) 規 格 半切(135cm×35cm)以内\*縦または横のいずれかで揮毫すること。
  - (3) 種 別 漢字・仮名・漢字仮名交じり書
  - (4) 部 門 【次のAまたはBからいずれかを選択すること】
    - A 臨 書** 古法帖の臨書
      - \* 指導者の手本、過去の自分で書いた作品等の持ち込みにより揮毫することは不可とする。
      - \* 2枚以上になる場合は、半切以内の画仙紙に貼付し提出する。(画仙紙の大きさを超えないこと)
      - \* 法帖のコピーを必ず用意すること。法帖の極端な拡大はできない。
      - \* 作品落款には「臨」をつけること。(例 太郎臨)
      - \* 必ず押印すること。(学校名印も可)
    - B 創 作** 次の①～⑨について出題するのでこのうちから1題のみ選んで創作する。  
【漢字】①5字 ②14字 ③五言絶句 ④五言律詩 ⑤七言律詩 ⑥七言絶句  
【仮名】⑦和歌 ⑧俳句  
【漢字仮名交じりの書】⑨詩(30文字以内)
      - \* 字典のみ持参、参考可
      - \* 仮名の場合、漢字 ↔ 仮名の変換可
      - \* 漢字仮名交じりの書の場合、漢字 ↔ 仮名の変換不可。また、一部分の抜き書き、繰り返し不可。
      - \* 2枚以上になる場合は、半切以内の画仙紙に貼付し提出する。(画仙紙の大きさを超えないこと)
      - \* 創作を希望する場合は①～⑨までの1つを選択し、申込書に番号を記入し提出すること。
      - \* 必ず押印すること。(学校名印も可)
- 6 参加料 無料
- 7 申込締切日 令和7年9月16日(火) 参加申込書(様式1)を下記大会事務局までデータ(CDまたはメール)を送付してください。
- 8 持参品 書道用具一式(雅印、印泥も含む)、会場を保護するための新聞紙、雑巾、ビニール袋、手本となる法帖のコピー(裏面に学校名と氏名を記載)

## 9 諸注意

- ・開会式前までに、揮毫する紙に検印を受ける。検印がない紙での作品提出はできない。
- ・1階揮毫エリアに、顧問の手本や事前に書いた作品、草稿ノート、スマートフォン等の端末等は持ち込まない。練習時間も不可。法帖のコピーと字典のみ持込可。
- ・大会前に、指導者が書いて見せる等の指導は行わないこと。
- ・各自、貴重品管理を徹底すること。1階揮毫エリアに持ち込めない荷物（スマートフォン等は電源を切るかマナーモードにする）は、1階の指定場所に各学校整理して置くこと。揮毫中に荷物を取りに行くことはできない。
- ・揮毫中、罫線の入った下敷き等活用してもよいが、書いた跡が残ったものは使用できない。
- ・揮毫中は顧問との話は一切できない。何か問題があれば、監視の教員に申し出ること。
- ・揮毫中は運営教員、報道関係、揮毫大会参加生徒以外の1階への立ち入りは認めない。
- ・押印は揮毫時間内に行うこと。
- ・揮毫、作品の選択、押印、作品提出は生徒自身が行うこと。
- ・保護者等の観覧は、2階観覧席のみとする。
- ・会場内で筆を洗うことはできない。ゴミは各自持ち帰ること。

## 10 日程

11:30 ~ 11:45	更衣・受付（1階揮毫エリアには入れません。）
11:45 ~ 12:15	開場・揮毫準備・検印・練習
12:15 ~ 12:20	練習したものの片付け・整理
12:20 ~ 12:30	開会式・諸連絡・創作課題配布
12:30 ~ 14:30	揮毫（選定・押印を含む） *専門委員会 13:00~13:20（会議室） *顧問会議 13:30~14:10（会議室）
14:30 ~ 14:40	提出・片付け
14:40 ~ 14:45	閉会式
14:45 ~ 15:00	片付け・更衣・作品並べ
15:00 ~ 15:15	作品公開・解散
*15:15 ~ 16:30	1次審査（審査依頼のあった先生方）・会場清掃
*16:45 ~ 18:00	2次審査（専門委員）・会場清掃

## 11 審査

書道専門部部長が委託をした者により審査をする。審査により優秀賞または推薦状を与え、下記の本県代表候補生徒を選出し内定する。後日書面にて各学校へ審査結果の通知を行う。

- ◎ 令和8年度 第10回 全九州高等学校総合文化祭書道部門（鹿児島大会）【10校10名】  
令和8年6月19日（金）～21日（日）鹿児島市
- ◎ 令和8年度 第50回 全国高等学校総合文化祭書道部門（秋田大会）【3校3名】  
令和8年7月26日（日）～7月30日（水）秋田市

## 12 その他

- ①参加生徒については、当該校の職員が必ず引率して下さい。
- ②参加生徒については、上位大会の参加の意思確認を保護者も含め、必ずお願いします。
- ③急遽（台風等）大会開催ができないと判断された場合、10月17日（金）までに各学校へ通知し、11月3日（月）までに地区開催等を実施し（不都合がある学校は別途相談の上、学校開催も認める。）、作品を早急に事務局へ送付する。実施期日・方法の詳細についてもその際通知する。11月第2週に審査を専門委員のみで行い、後日結果を各学校へ通知する。

【大会事務局】 長崎県立長崎西高等学校 担当 嶋田 弘子

〒852-8014 長崎市竹の久保町12-9

Tel: 095-861-5106 Fax: 095-861-3432

学校メール: s70020@news.ed.jp